

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第7区分

【発行日】平成27年5月7日(2015.5.7)

【公開番号】特開2014-19549(P2014-19549A)

【公開日】平成26年2月3日(2014.2.3)

【年通号数】公開・登録公報2014-006

【出願番号】特願2012-160460(P2012-160460)

【国際特許分類】

B 6 5 H 23/32 (2006.01)

B 6 5 H 23/02 (2006.01)

【F I】

B 6 5 H 23/32

B 6 5 H 23/02

【手続補正書】

【提出日】平成27年3月23日(2015.3.23)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0005

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0005】

本発明の請求項1に係る搬送装置は、連帳紙に搬送力を付与する付与部材と、連帳紙の搬送経路において前記付与部材に対して前記連帳紙の搬送方向の上流側に配置され、前記搬送方向に対して直交する直交方向から見て湾曲され連帳紙が接触する湾曲面が形成される湾曲部材と、前記湾曲部材に対して、前記直交方向の一方側に配置され、搬送される前記連帳紙の縁部が突き当たられる突き当て部材と、前記湾曲面に形成された開口から前記搬送経路側に一部が突出するように配置され、回転軸が前記直交方向に対して傾斜し、外周面で前記連帳紙と接触しながら回転し、前記縁部を前記突き当て部材に突き当てると共に、前記外周面における回転軸方向の中央側が端部側に対して径方向の外側に突出している回転部材と、を備えることを特徴とする。

【手続補正2】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

連帳紙に搬送力を付与する付与部材と、

連帳紙の搬送経路において前記付与部材に対して前記連帳紙の搬送方向の上流側に配置され、前記搬送方向に対して直交する直交方向から見て湾曲され連帳紙が接触する湾曲面が形成される湾曲部材と、

前記湾曲部材に対して、前記直交方向の一方側に配置され、搬送される前記連帳紙の縁部が突き当たられる突き当て部材と、

前記湾曲面に形成された開口から前記搬送経路側に一部が突出するように配置され、回転軸が前記直交方向に対して傾斜し、外周面で前記連帳紙と接触しながら回転し、前記縁部を前記突き当て部材に突き当てると共に、前記外周面における回転軸方向の中央側が端部側に対して径方向の外側に突出している回転部材と、

を備える搬送装置。

【請求項 2】

前記回転軸に沿って切断した切断面において前記外周面は、曲線状とされる請求項1に記載の搬送装置。

【請求項 3】

前記回転軸に沿って切断した切断面において前記外周面は、円弧状とされる請求項2に記載の搬送装置。

【請求項 4】

請求項1～3の何れか1項に記載された搬送装置と、

前記搬送装置に備えられた搬送経路において、前記湾曲部材に対して前記連帳紙の搬送方向の下流側に配置され、搬送される前記連帳紙に画像を形成する画像形成部材と、を備える画像形成装置。